

船社間協定届出情報

No	協定の名称	届出事項	効力発生時期	届出内容
1	Maersk/MSC/ZIM USPNW Cooperative Working Agreement	廃止	2022/4/1	廃止届出
2	JPH/JK1/HAS SLOT CHARTER AGREEMENT BETWEEN HMM AND Ocean Network Express (仮名)	締結	2022年4月初旬	ONEが運航するJPH、JK1、HASサービスのスペースをHMMへ融通する。 ・PH寄港地: 四日市、名古屋、清水、東京、横浜、大阪、神戸、釜山、マニラ、釜山、四日市 ・JK1寄港地: 釜山、清水、東京、釜山 ・HAS寄港地: 釜山、苫小牧、釜山
3	JTV1 and JTV2 SPACE EXCHANGE AGREEMENT BETWEEN SITC AND OCEAN NETWORK EXPRESS	変更	2022年4月中旬	ONEはSITCに対してONE運航のJTV1、JTV2よりスペース融通し、SITCはONEに対してSITC運航のKCSよりスペースを融通する。 ・KCS寄港地: 釜山、上海、廈門、シンガポール、ポートケラン、パシールグダン、レムチャパン、蛇口、釜山
4	韓国近海輸送協議会	変更	2022/4/20	BAF(BULK): 80% → 84%
5	韓国近海輸送協議会	変更	2022/4/15	CAF(BULK): 3.6% → 3.3%
6	アジア/豪州コンテナ定期航路事業(AAS)	廃止	2022年4月下旬	廃止届出
7	Joint Venture agreement between Austbulk Shipping and Mitsui O.S.K.Lines, Ltd.	廃止	2021/2/6	廃止届出
8	韓国近海輸送協議会	変更	2022/5/15	CAF(BULK): 3.3% → 0.0%
9	アジア域内コンテナ定期航路事業(JK1、JPH/IA9)に関する業務提携協定	変更	2022年5月初旬	(変更後) 協定の名称: アジア域内コンテナ定期航路事業(IA9)に関する業務提携協定書 協定の概要: SASはONEに対し、SAS運航のアジア域内定期航路事業であるIA9よりスペースを融通する。 効力存続期間: 効力発生日より最小9ヶ月間。効力発生日以降、締結両社の内、いずれかによる1ヶ月前書面通知がない限り自動更新。
10	ONE/ELJSA Space Charter Agreement	変更	2022/6/1	(変更後) 協定の概要: ONEは同社が運航する日本・欧州・北米西岸コンテナ定期航路事業(FP1)の日本・北米西岸区間において、EMCに対してスペース融通する。一方で、EMCは同社が運航する台湾・中国・北米西岸コンテナ定期航路事業(HTW)においてONEに対してスペースを融通する。
11	韓国近海輸送協議会	変更	2022/7/1~2022/12/31	BAF(コンテナ) 20ft: US \$ 170 → US \$ 245、40ft: US\$340 → US\$490
12	アジア域内 コンテナ定期航路事業(JTV2/JCV)に関する業務提携協定書	廃止	2022年6月下旬	廃止届出